

「歩いて さがそう 未来のおのみち」

社会活動委員会 青年部 部長 柳河 元木
女性部 部長 橋本 明美

青年部会・女性部会合同のこの事業は開催地を変えながら、4回目を8月5日に尾道市で開催しました。未来を担う子どもたちに、自分の住むまちの歴史（過去）を学んで、まちを歩いて現状（現代）を知り、自分の住むまちの未来について考えてもらう事業です。

今回の目的は、歴史的風致維持向上計画を踏まえて、現存し大切に残されている尾道の遺産と、大きく変わった町の部分を見て歩くことで、今後何が大切なものなのかを考えることです。開催地尾道市で検討会議を行い、会議後は現地を歩いて、子どもたちが時間内に安全に回ることができるエリアやポイントの検証をしました。

当日は小学2年生から中学3年生まで36名の子どもたちを、スタッフ49名で迎えました。尾道の歴史を学ぶレクチャーでは、尾道が瀬戸内海に面した古くからの港町で、江戸時代には北前船の寄港地であったこと、そして陸路では西国街道と銀山街道の交差する町であったため経済や文化が成長したことを、パワーポイントを用いて「赤シャツおじさん」と女の子の会話形式で説明しました。子どもたちは2人の会話に耳を傾け、画面に入っていました。

尾道の現状を知るウォークラリーでは、「みつけてみんさい」の10のポイントの中から、行って見たいと思うポイントを選んで昔の地図でポイントを探し、歩くルートを決めます。ポイントではクイズに答えたり、写真を撮るといった課題をこなしながら、「ガウディハウス」では空き家再生に取り組んで大切に維持されていることを学びました。「尾道駅」ではプラットホーム上屋の骨組が古いレールを使用していること、駅舎の屋根が昭和初期のままであること、尾道鉄道が通っていたことを知りました。



斜面地で1階、2階のどちらからでも水が汲めるように考えられた「二階井戸」を知り、子どもたちは腰に安

全帯をつけて実際に水を汲む体験をしました。ここは人気のポイントでした。

エキウラの秘密基地では、古い家具や珍しい玩具に子どもたちは興味を持ったようです。そして「一宮神社」では尾道を代表する祭礼・行事となっている「ベッチャー祭り」の鬼たちが子どもたちを待ち受けていました。



次は、尾道の未来を考えるワークショップです。歩きながら感じたことや気づいたことをカードに書いて、写真や回ったルートを書いた地図を使ってパネルを作成します。パネルが完成すると、グループ毎に発表です。自分の住んでいるまちにはこんな良いところがあって、それを知ることができたのは良かったという感想が



りました。作成したパネルは8月9日から16日まで、しまなみ交流館1階の市民ギャラリーで展示しました。

子どもたちのアンケートには、「過去の尾道と今の尾道を比べてみることで良かった。もっとたくさん知りたい」とあり、まちの未来を考えるきっかけづくりになったと感じます。また当日は岡山県建築士会女性部会より2名の見学や、尾道ケーブルテレビの取材がありました。

次回は東広島で開催の予定です。青年部会と女性部会が協力し、開催地の地域性を生かしたより良い事業としていきたいと思っています。

MONTHLY 建築士 HIROSHIMA No.75 平成24年9月1日発行

発行 社団法人 広島県建築士会 〒730-0052 広島市中区千田町3丁目7番47号
TEL (082) 244-6830 (代) FAX (082) 244-3840 URL <http://www.k-hiroshima.or.jp/>
e-mail : info@k-hiroshima.or.jp

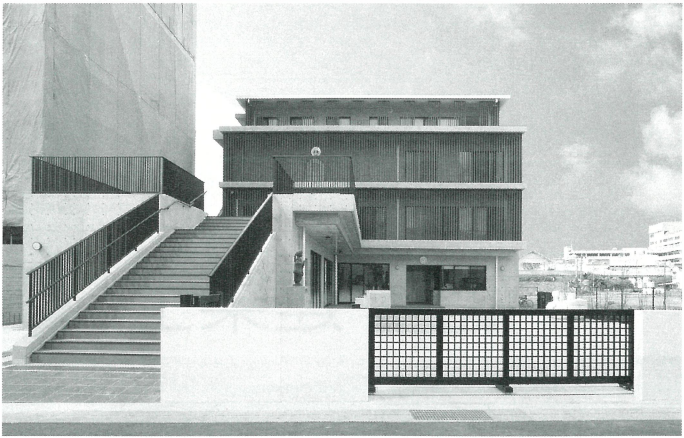
発行人 会長 錦織 亮雄
編集人 広報委員長 神岡 千春



表紙写真について

西方寺・桃山幼稚園

- 設計監理／(株)フジタ広島支店　一級建築士事務所
- 施　工／(株)フジタ広島支店
- 所　在　地／安芸郡府中町
- 構造規模／鉄筋コンクリート造 4 階建
- 敷地面積／832.52㎡
- 建築面積／417.41㎡
- 延床面積／966.81㎡
- 工事期間／2010年 7 月～2012年 2 月



2 階を本堂とし、2・3 階吹き抜けとして天井高 4.5 m 確保。本堂前に多機能空間となるコミュニティスペース（デッキ）を計画し、本堂へアプローチする大階段に軸線を通して配置した。

1 階は園庭に面した幼稚園の各諸室、2 階は本堂、3 階は庫裏（執務スペース）、4 階は庫裏（居住スペース）という構成とし、ゾーニングを明確に分離している。建物のボリュームを階段状とし、園庭や周囲への圧迫感を和らげ、町並みに配慮する計画となっている。また、木風ルーバーと木風デッキ、コンクリート打放しを使用し、和風かつモダンなイメージを創出している。

安全で安心な住まいづくりをサポートします。

> 事業内容 ① ② ③ ④

住宅かし担保責任保険に関する業務

住宅かし担保責任保険の窓口として、保険受付業務及び現場検査業務等を行います。建築確認検査、住宅性能評価、適合証明業務等の窓口一本化に加えて現場検査を同時に行うワンストップサービスを提供します。

- ◎住宅保証機構(株)(まもりすまい保険)
- ◎(株)住宅あんしん保証(あんしん住宅瑕疵保険)
- ◎(株)日本住宅保証検査機構(JIOわが家の保険)
- ◎(株)ハウスジーマン(ハウスジーマン住宅かし保険)
- ◎ハウスプラス住宅保証(株)(ハウスプラスすまい保険)

Information

建築確認等の審査に従事する
構造計算の経験のある

一級建築士を募集します。

詳しくは、本社建築部まで
お問い合わせください。

指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関

株式会社 **広島建築住宅センター**

本社／〒730-0013 広島市中区八丁堀15-10 TEL(082)228-2220 FAX(082)228-2231
営業所／〒720-0034 福山市若松町8-22 TEL(084)928-3979 FAX(084)928-3974 | www.hkjc.co.jp

株式会社

ティーエス ◆ ハマモト

一級建築士事務所

ISO9001 認証取得

大規模修繕工事
各種環境対応事業
調査 診断 設計 施工

〒731-0135 広島市安佐南区長束 4 丁目 16-2
TEL 082-238-1511 FAX 082-238-1513

『専攻建築士』の新規申請と更新申請

- ★平成 24 年度の審査・登録申請書用紙類、記入例、審査・登録申請のガイドは、ホームページからダウンロードして下さい。
<http://www.k-hiroshima.or.jp/>
- 申請期間：平成 24 年 11 月 1 日（木）～11 月 30 日（金）
- 申請方法：審査・登録申請ガイドをご覧ください。
- ★必ず、平成 24 年度の「広島県建築士会」の申請書を使用して下さい！
昨年度のもの、他の建築士会のもの、連合会のものは使わないで下さい！
- ★ガイドをよく読んで下さい！

24 年度 定期講習 受付中

今年度の当会が開催する定期講習日時は以下のとおりです。

開催日	会 場	受付期間	会場コード
10月10日(水)	広島県情報プラザ	7月2日(月)～ 9月21日(金)	6D-01
11月7日(水)	福山商工会議所	7月2日(月)～ 10月19日(金)	6D-02
平成25年 2月20日(水)	広島県情報プラザ	7月2日(月)～ 平成25年2月1日(金)	6D-03

CPD認定プログラム(9～11月の広島県内実施分)

8 月 16 日現在

日 時	プログラム名	単 位	主 催	連絡先
9/1	「土工・地業と躯体の積算」実務編 講習会	6	日本建築積算協会	082-221-9759
9/8	「土工・地業と躯体の積算」実務編 講習会	6	日本建築積算協会	082-221-9759
9/12	ここが知りたい勉強会「屋上・壁面・緑化工事」	2	日本建築積算協会	082-221-9759
9/15	「土工・地業と躯体の積算」実務編 講習会	6	日本建築積算協会	082-221-9759
9/29	「鉄骨の積算」入門編 講習会	6	日本建築積算協会	082-221-9759
10/5	酸素欠乏・硫化水素危険作業特別教育	6	建災防広島県支部	082-228-8250
10/6	「鉄骨の積算」実務編 講習会	6	日本建築積算協会	082-221-9759
10/7	呉市民会館見学会	2	広島県建築士会呉地区支部	0823-25-0230
10/10	平成 24 年度建築士定期講習（広島）	6	広島県建築士会	082-244-6830
10/11	ここが知りたい勉強会「手術室内装工事及び中央材料室工事」	2	日本建築積算協会	082-221-9759
10/13	「鉄骨の積算」実務編 講習会	6	日本建築積算協会	082-221-9759
10/16	建築設備士総合講習（広島）	7	建築設備技術者協会	03-5408-0063
10/17	新 総合工事業者のためのリスクアセスメント研修第 2 回	7	建災防広島県支部	082-228-8250
10/20	「内訳書の作成と値入」講習会	6	日本建築積算協会	082-221-9759
10/31	施工管理者等のための足場点検実務者研修 in 広島第 2 回	4	建災防広島県支部	082-228-8250
11/7	平成 24 年度建築士定期講習（福山）	6	広島県建築士会	082-244-6830
11/8	木のいえづくりセミナー	5	木構造振興株式会社	03-5282-8073
11/10	「内訳書の作成と値入」講習会	6	日本建築積算協会	082-221-9759
11/15	ここが知りたい勉強会「舞台機構工事」	2	日本建築積算協会	082-221-9759
11/17	～「どんぶり勘定」と積算データ～「概算」講習会	3	日本建築積算協会	082-221-9759
11/17	～日本に伝わる木の建物と建築積算～「木造建物の積算」講習会	3	日本建築積算協会	082-221-9759
11/29	鉄筋継手の品質確保のための施工管理	3	日本鉄筋継手協会	03-3230-0981

指定確認検査機関
(中国地方整備局長指定第1号)

登録住宅性能評価機関
(中国地方整備局長登録第5号)

登録建築物調査機関
(中国地方整備局長登録第1号)

ハウスプラス中国住宅保証株式会社

〒730-0042 広島市中区国泰寺町 1 丁目 3 番 32 号
TEL：082-545-5607(代表) FAX：082-545-5608

●東日本大震災被災地視察 — 石巻 — 社会活動委員会 青年部会・女性部会

東日本大震災から1年半が経過した被災地の今を知り、地元の方達から災害時やその後の実情を聞くために、青年部会・女性部会合同で9月15日・16日に石巻被災地視察を計画しました。被災地の復旧は地域間格差が大きく、また現地の意向が行政に反映されていない等の話もあり、災害時・復旧時に地域の中で建築士会ができることを被災地と共に模索し、発信できるよう検討したいと思っています。そのために、まずは被災地を知る必要があると思い視察に行き参ります。

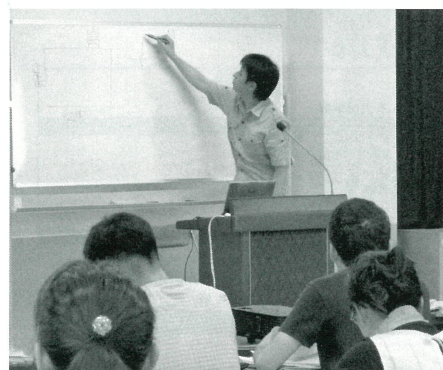
●公開まちづくりセミナー2012 — 坂茂講演会 — 事業委員会

フランス国立美術文化センターなど海外で評価される建築を手がけると同時に、1995年の阪神・淡路大震災から13年間変わらず世界の被災地に飛び、仮設住宅・仮設建築を造り続ける坂茂氏の講演会を開催します。坂氏が考える災害支援建築や、東日本・海外でのプロジェクトについて具体的なお話を伺い、広島に住む私達に何ができるのか、何をすべきか考えるきっかけとしたいと考えています。

日 時：10月11日（木）18：30～
会 場：YMCA国際文化ホール
（広島市中区八丁堀7-11）

●一級建築士製図試験対策講習会

恒例の一級建築士製図試験対策講習会を、8月に引き続き、9月29・30日に行います。東京建築士会の会員でもある教育的ウラ指導の荘司さんをお招きしての講習会で、福岡や京都からの参加もあります。1日目は本試験を想定し、当日と同じ時間帯で模擬試験を実施。2日目は参加者全員分の解答例のコピーを、一人ひとりに配布。合格図面と見なす採点方法を説明しながら、各受験生のプランを評価します。他人の解答を見ることで、採点者としての視点を身に付け、合格者・不合格者の考



え方の違い、合否の別れ道となる箇所を実感できます。この福山での講習会から多くの合格者が出て、建築士会の仲間となっています。

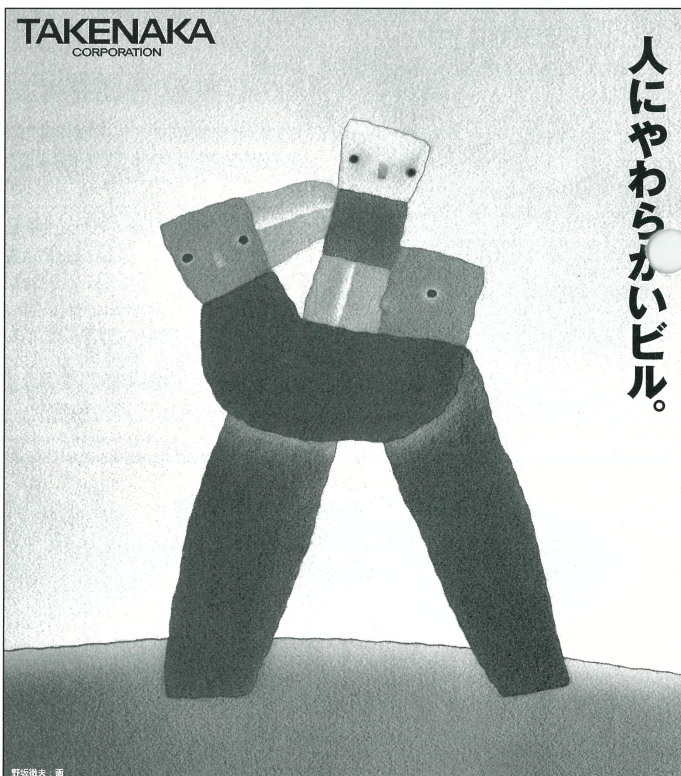
●呉市民会館見学会

呉市民会館は、隣接の呉市役所庁舎と同じく建築家・坂倉準三氏の設計で、1962年（昭和37年）に竣工しましたが、この度の呉市役所の庁舎建て替えに伴い、庁舎、市民会館とも解体撤去されることになりました。このうち市民会館については、庁舎建設に先行して間もなく解体工事が始まりますので、呉地区支部まちづくり委員会では、解体前の見学会を開催いたします。

日 時：10月7日（日）10時～（2時間程度）
集合場所：呉市中央公民館 正面玄関（呉市中央4-1-6）
参加定員：30名程度（先着順）

●「北淡路震災記念公園」「竹中大工道具館」見学会 三原支部

11月11日に、「北淡路震災記念公園」及び「竹中大工道具館」の見学会を開催します。「北淡路震災記念公園」では、東日本大震災によりさらに重要になった大地震の備えを今一度認識するために、1995年に起きた『阪神・淡路大震災』で現れた野島断層を見学し、建築士として耐震性能の重要性を体感したいと考えています。また、「竹中大工道具館」では、日本古来の伝統的な大工道具を見学し、伝統建築の良さを学び、今後の活動に生かしていきたいと思っています。さらに安藤忠雄氏設計の「ウェスティンホテル淡路」を、昼食を兼ねて見学致します。



人にやわらかいビル。

私たちがめざしているのは
人の感性にもっとやさしく触れてくる街。
そのために、建築の領域を大きく広げ
それぞれの最先端技術に磨きをかけています。
www.takenaka.co.jp

想いをかたちへ

竹中工務店

お問い合わせは 広島部へ
〒136-0075 東京都江東区新砂1丁目1-1 Tel.03(681)05140
〒541-0053 大阪市中央区本町4丁目1-13 Tel.06(6283)5605

地域だより 広島 宮島の古建築巡り

7月29日に、会員以外の方にもご参加頂き、見学会を実施しました。平和公園と宮島を結ぶ世界遺産航路の船から街並み・橋を見学し、会員でもある広島大学大学院の三浦正幸教授に講師をお願いしての宮島の古建築巡りです。



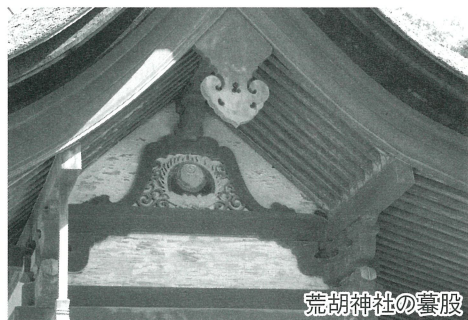
説明中の三浦先生(右端)

川からの目線で街並みや橋を見る機会はなかなか無いので、とても新鮮でした。元安川から本川に入り、広島湾に抜けるまでにくぐる橋には、それぞれの歴史や風情があります。また昔の船着き場である「雁木」も珍しく、印象深く感じました。江波漁港では、8月4日に宮島で開催された管絃祭の御船の手入れが行われており、滅多に見られない光景にも感激です。

宮島の「厳島神社」に行く途中も、豊臣秀吉が造らせた石垣、大鳥居の内部の材料の話など、三浦先生より一般では聞かれないような説明があり、興味をそそられます。社殿では、特に天災と建物の関連の話が印象に残りました。200年に1度くらい、台風で吹き下ろす強風で建物が被害に遭っていますが、土石流や暴風などの災害で被害を受けるのは、能舞台や天神社、本殿東側などで、これらは平清盛創建時には無かったものだそうです。本殿は天災を受けにくい場所に位置しており、川からの土石流で周囲が埋まる恐れもあるので、建立初期は水中に建つ神社ではなかったのではないかと説明でした。午後からは、「多宝塔」「大願寺」「宝蔵」「三翁神社」「荒胡子神社」「五重塔」「千畳閣」「町屋通り」という盛りたくさんのスケジュール。塔の下層の柱は方形、上層は円形という興味深い古建築の作法による「多宝塔」。「厳島神社」の修理や造営を担ってきた「大願寺」。校倉造りの「宝蔵」にはかつて宝物が納められており、五角形

の断面をした木材を組み合わせた校倉は室町時代の貴重な建物です。「三翁神社」は、清盛が近江国の山王社から勧請したもので、三体の本殿があります。「荒胡子神社」は扉口上の墓股が特徴的な漆塗りの美しい神社です。和様と禅宗様の形式を持つ最古のデザイン建築のようです。

「五重塔」を見ながら、高台に位置する「豊国神社（千畳閣）」を目指します。五重塔も先程学んだ和様と禅宗様の融合です。豊国神社は秀吉の死により未完のままです



荒胡神社の墓股



千畳閣

が、入母屋造りでその広さから千畳閣と呼ばれています。支える柱も2尺（約60cm）ありますが、柱の大きさは揃っておらず、種類も榎、杉、楠と様々です。また楠の床板も当時の端材であったということでした。基礎は石組みなので、土台はその石組みの凹凸に形を合わせて丁寧に削ってありました。

その後、歴史の趣を残す「町屋通り」、元就ゆかりの「宮尾城址（要害山）」を經由して、帰途に就きました。

猛暑の中、強行軍の見学会でしたが、建築と歴史の両面からアプローチされる三浦先生の説明は大変おもしろく、建築関係以外の方にも十分に楽しんで頂けたと思います。今後も建築士会の特色を持ったユニークな見学会を企画しますので、皆様のご参加をお待ちしています。

既存建築物の耐震診断・改修計画判定業務を行っています

（既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会加入）

- | | | |
|----------------|------------------|-----------------|
| ■ 指定確認検査機関 | ■ 登録住宅性能評価機関 | ■ 指定構造計算適合性判定機関 |
| ■ 登録建築物調査機関 | ■ 適合証明業務(フラット35) | ■ 長期優良住宅認定審査業務 |
| ■ 住宅瑕疵担保責任保険業務 | ■ 調査診断業務(耐震診断等) | ■ 耐震診断判定業務 |
| ■ 住宅エコポイント関連業務 | | |

URL <http://www.jesupport.jp/>

皆様に、より良いサービスの提供に努めてまいります。



株式会社 ジェイ・イー・サポート

代表取締役 石山 講

本社 〒730-0029 広島市中区三川町7-1
SK広島ビル4F

TEL:082-546-1378 FAX:082-249-7190

e-mail: mail@jesupport.jp

支店:東京・札幌 営業所:呉